

脳神経内科に、過去に通院又は入院された患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報および研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋炎^{*}の病態解明に関する研究

※抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋炎とは、抗ミトコンドリア M2 抗体という自己抗体が血液中に存在することで、筋肉の炎症と筋力低下を起こす病態のことをいいます。

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院脳神経内科・准教授 矢口裕章

[研究の目的] 抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋炎の筋組織の内部で起こっている現象を明らかにし、疾患のメカニズムを解明します。

[研究の方法]

2012 年 4 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に、当院にて神経筋疾患の診断を目的に筋生検術を行い、その際に将来の研究への利用のための筋肉組織（検体）の保管について文書により同意された以下の方

①抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋炎の診断とされた方

②抗ミトコンドリア M2 抗体陽性筋以外の炎症性筋疾患（皮膚筋炎、多発筋炎、免疫介在性壊死性筋症、抗 ARS 症候群、封入体筋炎）と診断された方

③筋病理診断で明らかな病的異常が確認できなかった神経筋疾患の方

○利用する検体・情報

*利用する情報について 2026 年 3 月 31 日までのカルテ情報が調査対象となります。

検体：筋肉組織

情報：診断名、年齢、性別、神経診察所見（徒手筋力検査）、一般診察所見（身長、体重、BMI、血圧、心拍数、SpO₂）、合併症、免疫治療の内容、治療前後の筋力の推移、血液学的検査、筋 CT または MRI 所見、筋病理所見、心電図、心エコー、Holter 心電図、心臓デバイス加療の有無、心臓 MRI、心筋生検病理所見、スパイログラフィ、動脈血ガス

[研究実施期間]

実施許可日(検体・情報の利用開始：2026年8月頃)～2029年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりました

2026 年 6 月 16 日（第 1.1 版）

い場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができません。

研究に利用する患者さんの検体・情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院神経内科 担当医師 矢口裕章

電話 011-706-6028 FAX 011-700-5356